

あそしえ 通信

VOL.34

令和3年4月1日

発行：社会福祉法人あそしえ

法人本部

浜松市南区金折町 804-1
TEL 053-545-9754 FAX 053-545-9764

相談支援室ゆい(相談支援)

浜松市南区金折町 804-1
TEL 053-545-9764 FAX 053-545-9764

るいさん(生活介護)

浜松市南区金折町 807-1
TEL 053-427-1190 FAX 053-427-1200

あそり(就労継続支援B型)

浜松市南区金折町 957-2
TEL 053-544-5488 FAX 053-544-5488

フューワン(共同生活援助)
しき(短期入所)

浜松市南区金折町 804-1
TEL 053-545-3741 FAX 053-545-3715

ゆりかご(児童発達支援)

浜松市中区蛸塚二丁目 6-13
TEL 053-489-3200 FAX 053-489-3216

2020年度 ニュースランキング

BEST 3

あぐり

- 1 祝 成人!!「成人を祝う会」を開催
- 2 金折町子ども会の子も達が
芋ほり体験に来てくれました
- 3 近隣企業様から、椎茸の袋詰め
作業を受注しました



肉厚で軸まで美味しい椎茸です!!

えくらん

- 1 感動いっぱい「成人を祝う会」
- 2 毎週金曜日に施設内カラオケ大会♪
- 3 夏のお楽しみ会でかき氷



祝成人!!



夏の風物詩かき氷

フューワン

- 1 利用者さんの誕生日をデコレーションケーキでお祝い
- 2 カフェで昼食のテイクアウト
- 3 休日の草取り後のアイス



誕生日おめでとうございます!!

ゆりかご

- 1 縁日ごっこ(お店屋さん・盆踊り)
- 2 規模を縮小して実施した運動会とクリスマス会
- 3 芋ほり体験&浜松バナナ!?



お風呂屋さんごっこ♪ゴシゴシ♪

成人を祝う会を開催しました

えくらんでは、1名の方が成人を迎えられ、1月14日に成人を祝う会を開催しました。ご両親からのメッセージに会場が涙する場面がありました。メッセージの一部をご紹介します。

成人おめでとう御座います。毎日エクランであった、その日の出来事を楽しそうに話すのを聴いて、あなたのその笑顔に心の疲れが取れて、私も元気になります。通っていた特別支援学校の行事に、ヘルパーさんと行くのを楽しみにしていましたね。このコロナ禍で中止となり残念でありませんが、こうして一人だけの成人式をたくさんの方に祝って貰って嬉しいね。これからも3人と犬猫と仲良く暮らしましょう。あなた達に出会った事に感謝しつつ。 父より

成人おめでとうございます。もう20歳になるなんて時が経つのは本当に早いなあと思います。7年前に、13年間生まれ育ったアメリカから日本に引っ越して来て環境が大きく変わりました。言葉も生活も変わっていろいろあったと思うけど、Sは楽しく新しい生活を過ごしてくれました。日本語もユーチューブで「あいうえお」を見て勉強していましたね。いつも前向きなSに私は元気をたくさんもらっています。明るく優しい子に育ってくれてありがとう。これからも無理をせず、明るく楽しく、周りの人たちに感謝しながら過ごしていってください。Sの幸せをいつも願っています。 母より

いつもは恥ずかしがりやなSさんですが、この日は皆の前で歌を披露しました。えくらんの仲間に見守られ、笑顔いっぱいの成人を祝う会となりました。

あぐりでは、2名の方が成人を迎えられ、1月16日に金折住吉館にて成人を祝う会を開催しました。あそしえ後援会長をお招きし、あぐりの利用者さんや職員と共にお祝いをさせていただきました。1名の方のメッセージをご紹介します。

成人おめでとう。

浜松では珍しく雪の降る寒い日に貴方は生まれてきてくれました。

あの日からもう20年も経つんですね。

人よりものんびり成長する〇〇ちゃん。笑顔が可愛い〇〇ちゃん。怒りんぼの〇〇ちゃん。泣き虫の〇〇ちゃん。そして「ママが好き。パパが好き。」と言ってくれる〇〇ちゃん。どの〇〇ちゃんも大好きだよ。

これから楽しいことや嫌なこと、色々あると思うけど、ずっとずっと〇〇ちゃんが幸せであります様にと願っています。 父母より

終始和やかで温かい雰囲気にも包まれた式となりました。成人を迎えられたお二人には、自分らしい幸せを感じられる日々を過ごしてほしいと思います。

※メッセージはご家族の許可を得て掲載しています。なお、個人情報保護のため一部加工しています。

第18回えくらん夕涼み会中止のお知らせ

令和3年7月に開催を予定しておりました「第18回えくらん夕涼み会」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止や安全確保の観点から、中止することを決定いたしました。「えくらん」「あぐり」それぞれで、規模を縮小して地域交流が出来るイベントを企画しています。お楽しみに♪



金折町自治会長
あそしえ苦情解決第三者委員
磯部 孝



天竜川昭和の大洪水と金折町

●犠牲者の大半は金折町に集中

あそしえの法人本部と複数の事業所が立地する金折町。まずその歴史の中で、忘れてはならないものは、終戦直後の昭和20年10月5日の天竜川（西派川）決壊による大洪水の記憶です。旧芳川村で行方不明30余名、死者23名のうち金折町の死者は20名なので、犠牲者の大半は金折町に集中したものでした。

我が家でも（私の生まれる前の話ですが）、私の祖母、伯母などに当たる4人が犠牲となりました。この洪水の恐ろしさ、生々しさは、助かった父、祖父より子どもの頃からよく聞かされていました。ただ、被災者の高齢化や治水事業の伸展などから災害の風化が進み、この大災害も人々の記憶から次第に薄れつつあるように思われます。災害を体験された方々の貴重な「証言」を「伝承」していくことは、我々の義務とさえ思っているところです。

こうした目的のもとに、今から5年程前、国土交通省浜松河川国道事務所が「天竜川大洪水の記憶」と題して立派な冊子を発行しました。中日新聞にも紹介され、希望者には無料で配布されたので、私も早速手に入れました。町内の複数の大先輩や旧芳川村の他町、旧河輪・五島・飯田村の人々の「証言」も多数掲載されており、私の父、祖父、叔父の名前なども出てきて興味深く熟読しました。この冊子は南陽図書館などにも配架されていたので、関心のある方は是非ご覧いただければと思います。

●金折町自主防災隊の取り組み一例

「自助・共助・公助」は、菅首相もよく口にするスローガンですが、先の大洪水は運悪く、終戦直後の混乱期であったため、「公助」はほとんど期待できない時代だったと思います。

自治会の中に組織される自主防災隊は、この「共助」の部分を担うものとして位置付けられ、金折町でも毎年、各部ごとの隊員名簿は作成していますが、いざ大災害の時、どの程度機能するか心もとない不安は正直ぬぐえません。そんな状況下ではありますが、金折町では一昨年（あそしえ理事長の大場栄雄氏が自治会長の時）から、「黄色の小旗」による安否確認訓練の取り組みを始めました。被災後の住居前に、この小旗を掲出することで「我が家は無事です」の合図にしようとするものです。「幸せの黄色いハンカチ」を連想していただければと思います。地域防災訓練の日など、年3回程小旗掲出の訓練を実施しています。実施率90%以上に達するなど、訓練としてはだいぶ定着してきたと思います。

●非常時に助け合える「互^{ごきんじょ}近助」作り

非常時に「共助」が機能するには、普段からの住民相互のつながりが極めて重要とされます。みんなで助け合おうという「共助」は、具体的な顔が浮かばないと、なかなか行動に移すことは難しいとされています。先の大洪水の大先輩たちの「証言」の中でも、被災後の「隣人からの援助」のありがたさが語られています。災害時には、自分の近所の人に助けを求め、自分の近所の人を助けに行くという関係が最も基本ではないかと思います。そうした意味で私は、「自助」と「共助」の間に「近助」を加えるのが防災のスローガンとしてはより適切だと思います。

この「近助」を機能させるためには、常日頃からのお付き合いが大切です。お付き合いと言っても、相手のプライバシーに関わり過ぎず、ほどよい距離感を保ったものが良いかと思います。

あそしえの職員の方々、利用者の方々にも、こんな「互近助」作りの気持ちで、隣人住民と接していただければ幸いです。

永年勤続職員の表彰をしました

令和2年9月の法人全体内部研修にて、永年勤続職員の表彰をしました。新型コロナウイルスの感染予防の観点から、オンラインでのリモート研修会となりました。あぐりの池田祐樹さん、相談支援室ゆいの廣野勇樹さんが表彰されました。

2名から、「法人の歩みと私の10年」と題して、これまで関わってきた事例を交えた体験発表がありました。2名のコメントをご紹介します。



えくらん・あぐりで、作業、余暇、行事、その他の業務など多くの経験をしてきました。当初は難しい事も多くありましたが、その度に職員や利用者の皆さんに助けをもらいながら、続けることが出来ました。今後も常に目標を持って行動し、皆さんが「あそしえに関わって良かった」と思えるような場所を目指していきます。(池田)

利用者さんの生活や人生をサポートすることは、責任の重さや苦しさもありますが、それ以上にやりがいや楽しさもあります。利用者さんに助けられたり、職員や家族の支えもあり、続けることが出来たと思います。これからも感謝の気持ちを忘れずに、人との出会いや繋がりを大切にしていきたいです。(廣野)

あそしえ後援会ご入会・ご継続のお願い

みなさまのご善意により後援会を運営しております。スポーツデイやクリスマス会などの行事にボランティアとして参加、成人を祝う会やゆりかご卒園式には記念品の贈呈などを行っています。

あそしえ後援会

「あそしえ」への財政的協力・支援活動
「あそしえ」の広報活動
会員相互の交流 その他活動

ご支援ご協力お願いいたします

年会費 個人会員 一口 1,000 円
法人会員 一口 10,000 円
郵便振替 00890-0-100480「あそしえ後援会」

ご加入・ご継続者 (令和2年9月～令和3年2月・順不同、敬称略。)

佐々木成明 佐々木右子 株式会社飯田組 中村真由美

ご協力ありがとうございました (令和2年9月～令和3年2月・順不同、敬称略。)

ご寄附 あそしえ後援会 マックスバリュ浜松和田店 マックスバリュ浜松立野店
(株)一条メンテナンス (有)木元文昭 (有)三備 日本形染(株) 三倉山園服部商店
中村真由美 石樽太一 匿名希望1名

アルミ缶 河合秀敏 西伊場風揚げ会 鴨江八日会 袴田智恵美 刑部利江 宮本恵子
小池富子 中村真由美 (有)木元文昭 伊藤忠税理士事務所 池田理髪店

ご利用者家族からのご寄附・ご協力は割愛させていただいております。
地域の皆さまにもご協力いただいております。いつもありがとうございます。

あそしえ通信のメール配信を始めました

ご希望の方は、件名に「法人誌のメール配信希望」と明記し、本文に下記①～④の必要事項をご記入のうえ、下記アドレス宛にメールをお送りください。

①お名前 ②ご住所 ③電話番号 ④登録メールアドレス

※ご記入いただいた情報は、法人誌のメール配信のみに使用し、目的外の利用や許可なく第三者に提供することはありません。

※お申込み受け付け後、登録完了メールをお送りいたします。お申込み後2週間経っても届かない場合は、お手数ですが下記までご連絡ください。

✉info@associe.org ☎053-545-9754

インスタグラムを始めました

Follow us!



@hamamatsu_associe_official